

第1回世界選手権大会 ～イギリス・ノッティンガム～

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

いざ出発！

編集：山本広報・尾形強化スタッフ

平成27年7月18日(土)

【タイムスケジュール】

日本時間

8時30分

10時30分

成田空港集合

成田空港発 オランダ航空アムステルダム行き
(フライト12時間)

現地時間(日本との時差 -8時間)

15時

アムステルダム着

16時25分

アムステルダム発

16時40分

バーミンガム着

記念すべき第1回目の世界選手権大会は、男子18ヶ国45名、女子12ヶ国27名が集まり、デフリンピック並みの大規模な大会になりそうです。

日本から参戦するのは、ジュニア時代国際大会の経験が豊富であった選手、昨年の試練をバネに2回目の国際大会に挑む選手、初めて国際大会に挑戦する選手。キャリアも目標もまちまちですが、戦う相手は自分自身であることは皆変わりありません。

気持ちを引き締めた面持で成田を発った選手、スタッフの抱負をご紹介します。

【抱負】

梶下怜紀



第1回世界選手権がイギリスで開催されることになり、私も出場させていただくこととなりました。現役を退いて3年目となる中、2度目のデフテニス国際大会となります。

前回は、台湾デフリンピックに出場させていただきましたが、デフテニスと私の理想が合わず、一度は脱退させていただくこととなりました。そのような私ではありますが、デフテニスの皆さまは温かく迎え入れてくださいました。失礼ながらこの場をお借りしてお礼申し上げます。そして、今回の世界選手権ですが、故障を抱えておりコンディションも決して万全とはいえない中での試合になると思いますが、これまで多数の国際大会へ出場してきた経験を生かし、「常に挑戦！」その気持ちを忘れないように戦ってまいります。

最後になりましたが、私は日本におけるデフテニスの発展のきっかけを作っていきたいと思っています。私は、応援していただけるような選手であるために、必要なことを1つずつ続けていきたいと思っています。

鈴木裕将



国際大会2回目の出場となる自分自身にとって、世界選手権は2年後のデフリンピックに向けての中間点です。

去年、出場したドレセ・マエレ杯で初めて世界のレベルを肌で感じ、貴重な経験をさせていただきました。その経験を基に自分のテニスを磨き上げ、結果を出してきました。再び世界の舞台で戦えることをとても嬉しく思います。

いつも応援サポートしてくださっている皆様へ感謝の気持ちを忘れずに、期待に応えられるように、一球一球気持ちを込めてしっかり戦いたいと思います。ご声援、よろしくお願い致します！

榛地英征



去年のドレセ・マエレ杯に続いて二回目の国際大会出場になります。

去年は初めての国際大会ということで、良いことも悪いことも色々経験させて頂きました。今年はその経験を活かして、試合前の準備から気持ちの持ち方などを工夫し、常にベストパフォーマンスを出せるように頑張りたいと思います。応援宜しくお願い致します。

山口華恵



国際大会は初参加になります。今回の大会は記念すべき第1回なので、全てが手探りの状態、紆余曲折の中、若干の不安もありますが、世界大会という舞台の中で、緊張することなく日頃の練習の成果を出せるように日本代表として恥ずかしくないパフォーマンスで良い結果を残せたらとも考えています。

様々なサポートをしてくださる方々の存在を忘れずに、その方々の分まで精一杯頑張っていきたいと思っています。

皆様、どうぞ応援の程よろしくお願いいたします。

スタッフ

小笠原久子



第1回デフ世界選手権大会がウィンブルドンを終えたばかりのイギリスで開催されます。私自身デフテニスに関わり、まだ日が浅いが世界レベルを間近で体験できることにワクワクしています。

現地では、選手が試合に集中し、良い結果が残せるように全力でサポートしたいと思います。また、大会運営に関しても興味があるので、勉強していきたいと思います。

皆様、応援のほどよろしくお願い致します。

今日から4人の選手の戦いはスタートしました！

皆様ご声援のほどよろしくお願いいたします。

